

第8期介護保険事業計画「取組と目標」に対する自己評価シート(自立支援・介護予防・重度化防止) 令和3年度実績

※「介護保険事業(支援)計画の進捗管理の手引き(平成30年7月30日厚生労働省老健局介護保険計画課)」の自己評価シートをもとに作成

保険者名	第 8 期介護保険事業計画に記載の内容				R3年度(年度末実績)		
	区分	現状と課題	第8期における具体的な取組	目標 (事業内容、指標等)	実施内容	自己評価	課題と対応策
猪苗代町	①自立支援・介護予防・重度化防止	当町の令和3年度の高齢化率は38.6%ですが、令和22年度の高齢化率は49.1%に達すると推計されています。人口の約半分の方が高齢者となり、このまま推移すると給付費の増加が避けられないため、介護状態になる前の介護予防の充実が重要だと考えています。令和2年度に実施した介護予防・日常生活圏ニーズ調査結果で、健康状態がよくないとの回答が19.5%であり、約5人に1人の高齢者が自身の健康状態に不安を抱えている。	以前より開催していた介護予防運動教室を今後も継続し、高齢者の方が自発的に介護予防の取組ができる環境を作っていく。また、1人でも多くの高齢者の方に参加して頂けるよう登録人数の増加に取り組む。	○登録者数(人数) 令和2年度 191人 令和3年度 200人 令和4年度 215人 令和5年度 230人 第8期では、登録者数230人を目指す。	前年度の2月の広報と一緒にチラシを全戸配布し、参加を促した。 行政地区により近くの体育館で実施するようにし、町内3ヶ所の体育館で日程を分けて実施した。 参加希望者で送迎希望の方には、送迎を実施した。 健康運動指導士、看護師、理学療法士、ボランティアスタッフで運動教室を実施した。 参加人数は、令和3年度は166人だった。開催予定48回の内、10回新型コロナウイルスにより中止となった。	◎	新型コロナウイルスの影響や令和2年度までの参加者が体調不良等により参加辞退した関係で目標とした200人に達することはできなかった。 今後は、65歳到達者に介護保険証発送する時に健康運動教室参加のチラシを同封したり、高齢者サロン参加者などに参加を呼び掛けるなどして参加者増加に努める。